

⑨日本国特許庁
公開実用新案公報

⑩実用新案出願公開
昭52-112705

⑪Int. Cl.³ 識別記号 ⑫日本分類 庁内整理番号 ⑬公開 昭和52年(1977)8月26日
H 04 B 1/06 96(1) A 3 6321-53
F 21 L 9/00 96(7) C 9 7230-53
H 05 K 5/02 93 F 42 7052-51 審査請求 有
96(1) A 4 6419-53

(全 3 頁)

⑭電気装置

⑮実 願 昭51-18888
⑯出 願 昭51(1976)2月20日
⑰考 案 者 永井国生
東京都品川区東五反田4の6-11

⑱考 案 者 大河原義昭
稲城市矢野口647
⑲出 願 人 ソニー株式会社
東京都品川区北品川6丁目7番35号
⑳代 理 人 弁理士 小池晃

㉑実用新案登録請求の範囲

(1) 第1の受電端子を有しバッテリーパックを収納し得る収納槽を備え少なくとも直流電源によつて駆動され得る主装置と、バッテリーを内蔵し上記主装置より着脱可能なバッテリーパックと、該バッテリーパックに付随せしめられ一体となつた第2の受電端子を有する副装置とから成り、上記バッテリーパックは上記主及び副装置に選択的に上記バッテリーの直流電源を供給するための給電端子と上記主及び副装置への給電を切換えるスイッチを具備し、上記主装置は上記バッテリーパックを収納槽に収納した状態で上記バッテリーの直流電源が上記第1の受電端子を介して供給されることにより動作し得、上記副装置は上記バッテリーパックを上記主装置より離脱した状態で上記バッテリーの直流電源が上記第2の受電端子を介して供給されることにより動作し得るようにしたごとくを特徴とする可搬型の電気装置。(2) 主装置は商用交流電源に接続される整流回路を含む電源回路と交直電源の切換スイッチとを有し、該切

換スイッチを切換ることにより交流電源又は直流電源にて動作するようにしたことを特徴とする上記実用新案登録請求の範囲第1項に記載の電気装置。(3) バッテリーは充電可能なバッテリーとし、切換スイッチを交流電源動作の方へ切換たとき、電源回路の出力直流電圧が上記バッテリーパックの給電端子を介してバッテリーに供給され、該バッテリーが充電されるようにしたことを特徴とする上記実用新案登録請求の範囲第2項に記載の電気装置。

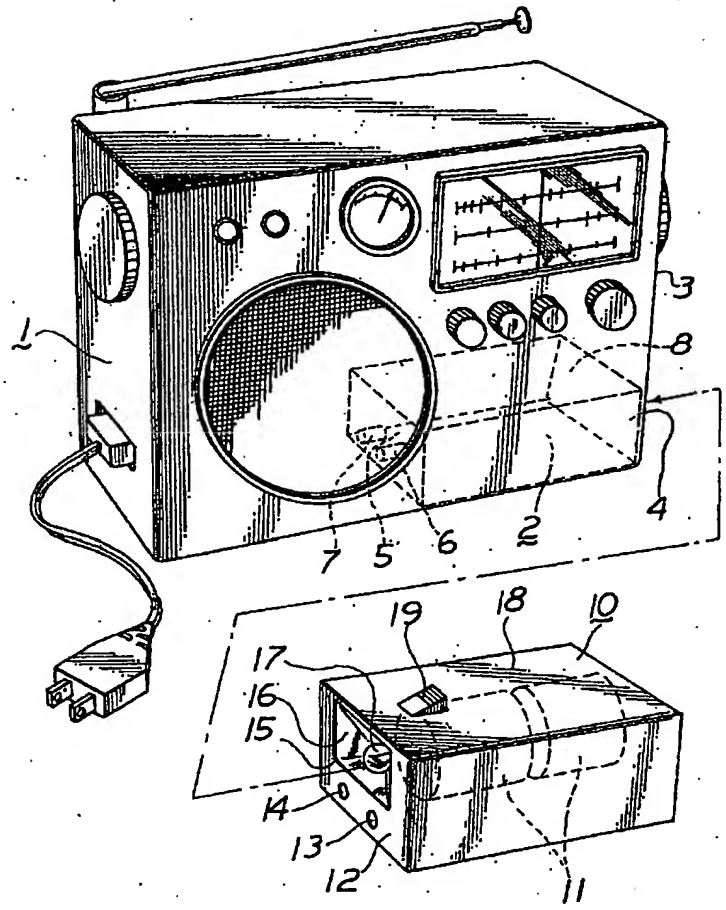
図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例を示す分解斜視図であり、第2図は上記実施例の電気回路の一例を示す回路図であり、さらに第3図は上記実施例の他の電気回路を示す回路図である。

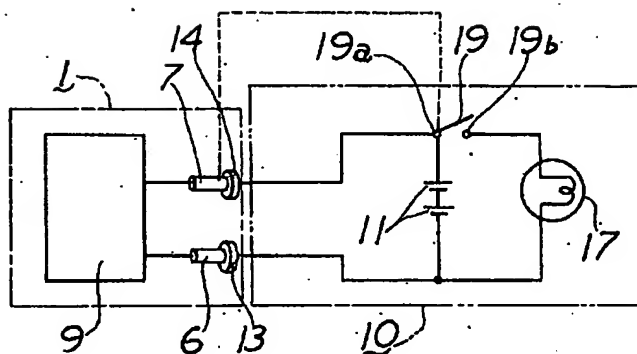
1……主装置、2……収納槽、6, 7……受電端子、10……バッテリーパック、11, 11'……バッテリー、13, 14……供電端子、15, 16, 17……副装置、19……スイッチ。

実開 昭52-112705(2)

第1図



第2図



第3図

